



## ちゅういっぴぐみだより

2017年1月 第4号

あけましておめでとうございます。

新しい年の始まりは、何か素晴らしいことが起こりそうな期待感でいっぱいになります。進級まで残すところ3ヶ月となりました。一人ひとりの成長を見守りながら、笑顔いっぱい、元気いっぱいの毎日を過ごしていきたいと思えます。

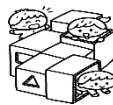


## クリスマス会 頑張りました！



クリスマス会で発表することを楽しみにしながら練習を頑張りました。お遊戯では、男の子が「フライハイ」、女の子が「夢の中のダンス」を踊りました。どちらの曲も気に入っていて、曲が流れると自然に集まってきて、ノリノリで踊る姿もみられました。衣装を着ての練習では、「〇〇くんかっこいい」、「〇〇ちゃんかわいい」と互いに褒め合い、それが自信に繋がったようでいつも以上の素敵な笑顔で踊る子どもたちでした。初めての合奏では、「サンタはいまごろ」に合わせて楽器を鳴らしました。タンバリン、鈴、カスタネットに興味津々で、すぐに楽器の名前や叩き方を覚え、音楽に合わせて音を鳴らして楽しんでいました。歌は、「ゆきだるまのチャチャチャ」と「きらきらぼし」を歌いました。合奏や歌の3曲は、遊んでいる時やトイレなどへの移動中の他、保護者の方からお家でも歌ってくれていると聞き、1人が歌うと他の子もつられて歌ってしまうほど親しみのある曲となりました。

敬老招待クリスマス会やクリスマス会では、体調不良などで全員で発表することは出来ませんでした。休みの子の分まで頑張る事が出来ました。来年は、クラス全員で元気に参加出来るといいですね。



## いいもの見つけた！



ある日、戸外遊びを楽しんでいる時に、段ボールやビニール袋を用意しました。「先生、何持ってるの？」「これどうするの？」と不思議そうに見ている子どもたちに「好きに使って遊んでいいよ」というと「やったー」と大喜びするものの、どうやって使ったらいいのか分からない様子でした。まずはビニール袋を膨らませて風船作り。次は段ボールを使って電車ごっこ。箱型にすると「お風呂だよ」と言って数人で入ったり、それぞれの家にしていました。それから大好きな3匹のこぶたごっこ。途中から松ぼっくりを用意すると、袋に入れたり、並べたりしてお料理の時間になりました。何度も箱から出入りしているうちに箱も壊れてきてしまい、すると大きく広げ、数人が座り、残った箱をテーブルにして、松ぼっくりのケーキでパーティタイムが始まりました。そんな様子を写真で撮っていると「見せて」と言うので、段ボール箱のテーブルの上に置きました。すると子どもたちは横になり、まるでテレビを観ているかのようにくつろいでいました。次はカラーリングを持ってきて、大きく広げた段ボールの上に幾つか並べてのせていました。何が出来るのかと思ったら、どうやら部屋の仕切りようです。それぞれがカラーリングの中に入って寝たり、電話をしたりしていたかと思うと、テーブルの上のカメラの前に集まってテレビ鑑賞。会話を弾ませながら買い物に行ったり、仕事に行ったりなどのやり取りがとても面白かったです。

友達と一緒に次々に遊びを考えて発展させて楽しむ姿に、とても成長を感じました。これからも子どもたちの想像力を生かした遊びを、色々経験出来るような保育を行っていききたいと思います。

